

## 令和5年度事業報告及び決算報告

## 総説

東京都交友会が平成25年4月に一般社団法人に移行して満11年が経過しました。この間、事務所の移転、所有不動産の売却、施設賃貸事業のための共同住宅の取得及び大規模修繕工事の実施など、様々な課題を解決しながら順調に事業を進めてきました。令和5年6月には新しい理事及び監事が選任され、小峰良介新会長、白石弥生子新理事長のもとで新執行体制がスタートしました。令和5年度の交友会事業は、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に感染症法上の5類に分類されたことから、計画通り実施することができました。令和5年秋には、交友会創立75周年・一般社団法人移行10周年記念大会を開催し、あわせて記念誌を発行して会員に配布しました。

一方、一般社団法人移行時に1,800名を超えていた正会員は令和6年3月31日現在1,042名となり、年々減少を続けています。また年ごとに現金残高が減少していくなど、財政基盤の脆弱性も顕在化してきています。

このような中、令和5年5月に「将来構想検討委員会第2次答申」が出され、当会の今後のあり方について方向性が示されました。これを受けて4つの委員会では、会員確保のための新たな方策の実施、女性も参加しやすい新規事業等の企画、賃貸事業と財政収支見込に関する詳細な検討、個人情報保護の強化に向けた対応策の検討といった具体的な取組みを進めてきています。

令和5年度の各事業については、定期総会、秋の大会・講演会、春秋のゴルフ大会、新年と秋の囲碁大会、春秋の麻雀大会、春秋のまち歩き、バス見学会、いきいき人生講座、会員活動レポート、都区政の話及び新年賀詞交歓会・新入会員歓迎会を計画どおり実施することができました。

駿河台サンライズビルにおける各種主催事業やサークル活動等への会場提供は、平成27年10月から交友会と東京都弘済会との共催による都区退職者を対象とする文化事業となっており、会議室等に係る賃借料の2分の1について、令和5年度も東京都弘済会に分担していただきました。

令和5年度の決算は、経常収益が3,878万余円、経常費用が4,676万余円で、税引前正味財産増減額は、798万余円の減少となりました。これに法人税等の307万余円を加えると、税引後正味財産増減額は、1,105万余円の減少となりました。

以上に概説しましたが、令和5年度の事業実施状況及び財務状況は、以下の事業報告及び決算報告に記載のとおりです。

## 事業報告

## I 会員事業

## 1 定期総会、秋の大会(交友会創立75周年・一般社団法人移行10周年記念大会)の開催

## (1) 定期総会令和5年7月6日(木)

上野精養軒で開催出席者125名  
出席者は全員円卓に着席して実施した。

小峰良介会長の挨拶の後、長寿会員に祝意を表し、記念品贈呈を行った。

次に退任された役員に役職功労者表彰を行った。

引き続き会長が議長となり、以下の案件について議事を進め、全員異議なく了承された。

報告1 任期满了に伴う理事及び監事の選任

報告2 令和4年度事業報告及び決算報告

報告3 令和5年度事業計画及び収支予算書

議事終了後、懇親会に移り、出席会員相互の交流を図った。

## (2) 秋の大会(交友会創立75周年・清姐社団法人

移行10周年記念大会)

令和5年11月10日(金)

上野精養軒で開催出席者115名

大会は小峰良介会長の挨拶の後、功労者表彰を行い正会員6名、賛助会員1団体に感謝状と記念品を贈呈した。引き続き記念講演(公開講座)に移り、元文化庁長官でアーツカウンシル東京機構長の青柳正規氏に「東京を唯一無二の世界都市に」というテーマでご講演をいただいた。

講演会終了後、懇親会に移り、出席会員相互の交流を図った。

## 2 会報及び会員名簿の発行

会員相互の情報交換による交流、親睦に資するため、交友会会報を年4回発行した。会報では、会の事業運営の状況や各主催事業の開催予定と実施報告、会員便り及び各サークルの活動状況に加え、秋の大会における講演、都区政の話、いきいき人生講座、会員活動レポートの講演内容を詳細に掲載した。また三行通信を掲載し、多くの会員の状況を伝えた。

会員名簿は前年度に引き続き令和5年10月に発行し、会員に配布した。

## 3 各種主催事業等

各種事業を次のとおり実施した。

## (1) ゴルフ大会

令和5年5月10日(水) 参加者25名

令和5年10月11日(水) 参加者24名

大宮国際カントリークラブにおいて実施した。

## (2) バスによる施設見学会

令和5年6月13日(火) 参加者19名

益子陶芸美術館・窯元共販センター及び大谷資料館などを見学した。

## (3) 会員活動レポート

令和5年9月7日(木) 参加者19名

元下水道局施設管理部長の中里卓治氏を講師に迎え、「下水道の考えるヒント」をテーマにご講演をいただいた。

## (4) まち歩き①

令和5年5月25日(水) 参加者13名

大井競馬場でナイトー競馬を観戦した。

## まち歩き②

令和5年10月17日(火) 参加者14名

東京オリンピック・パラリンピック2020大会で使用さ

れた「新国立競技場」のトラック・フィールド、客席、館内の各種施設等を見学した。

#### (5) 囲碁大会

令和 5 年 9 月 27 日 (水) 参加者 18 名  
令和 6 年 1 月 17 日 (水) 参加者 18 名  
本会会議室にて開催した。

#### (6) いきいき人生講座

令和 5 年 11 月 15 日 (水) 参加者 18 名  
東京都健康長寿医療センター事務部長の山口真吾氏を講師に迎え、「介護サービスの賢い利用方法と高齢者施設や住まいの上手な選び方」をテーマにご講演をいただいた。

#### (7) 麻雀大会

第 21 回 令和 5 年 6 月 9 日 (金) 参加者 12 名  
第 22 回 令和 5 年 9 月 8 日 (金) 台風のため中止  
第 23 回 令和 5 年 11 月 20 日 (月) 参加者 12 名  
第 24 回 令和 6 年 3 月 8 日 (金) 参加者 12 名  
ゴスタアネックス神田南口店にて実施した。

#### (8) 都区政の話

令和 6 年 1 月 30 日 (火) 参加者 20 名  
元東京都技監・現首都高速道路 (株) 常務執行役員の邊見陥士氏を講師に迎え、「首都高日本橋区間地下化事業」をテーマにご講演をいただいた。

#### (9) 新年賀詞交歓会・新入会員歓迎会

令和 6 年 1 月 11 日 (木) 参加者 22 名 (うち新入会員 6 名)  
本会会議室にて実施した。

#### (10) 東京都弘済会との共催事業

令和 6 年 1 月 12 日 (金) 参加者 1 名

### 4 相談事業の実施

会員及び家族を対象として、毎月開催日を設定し、法律相談及び税務相談を実施した。

- (1) 法律相談 相談員 弁護士 江村利明氏  
相談件数 1 件  
(2) 税務相談 相談員 税理士 富田昭枝氏  
相談件数 2 件

### 5 会員の慶弔

#### (1) 長寿者に対する祝賀

白寿、米寿、喜寿を迎えられた会員を定期総会にお招きして記念品を贈り、その労をねぎらい長寿を祝福した。  
白寿 0 名、米寿 36 名、喜寿 40 名 計 76 名

#### (2) 叙勲受章会員に対する祝賀

叙勲受章会員には、会長からお祝いの手紙を差し上げ祝意を表した。

令和 5 年春 4 名 令和 5 年秋 2 名

#### (3) 物故会員に対する敬弔

物故された会員については、会長から弔意文を送付し弔意を表した。なお、会員及び家族の冠婚葬祭については、都民互助会、セレモア、東京福祉会に団体加入し、割安な料金で利用できるよう便宜を図った。

### 6 各種サークル活動への支援

会員の自主的な運営による趣味の会などのサークル活動に対し、活動の場の提供などの支援を行った。現在次のようなサークルが活動している。

俳句	月 1 回開催
短歌	コスモス短歌会所属の三枝英夫氏の指導により随時開催
川柳	月 1 回開催
謡曲	観世流が月 1 回開催
書道	交悠書会グループが月 2 回開催
囲碁	3～4 グループが毎月利用
ギター	月 2 回程度土曜日に利用
その他	女性会員による弥生会を開催

なお令和 5 年度の会議室総利用実績は、118 回 (1, 113 名) であった。

## II 公益助成等事業

一般社団法人に移行するに当たって作成した公益目的支出計画に基づく公益目的助成等事業などの公益目的の事業を実施した。

### 1 公益目的助成等事業

#### (1) 社会福祉事業等への助成

公益目的支出計画事業の一環として社会福祉事業等公益事業を実施する団体への寄付を行った。

令和 5 年度は、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、公益財団法人暴力団追放運動推進都民センター及び公益財団法人東京都結核予防会にそれぞれ 10 万円、東京善意銀行 (東京都社会福祉協議会事業) に 20 万円、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会に 30 万円、以上合計 80 万円を寄付した。

#### (2) 講演会の開催

- ①秋の大会における講演会を公益目的支出計画事業として位置づけ、一般公開で実施した。  
②講演会のテーマ設定などに資するため、公益目的支出計画事業として日頃より都政等に関する調査、研究を行った。

### 2 団体に対する後援・協力

一般財団法人東京都弘済会と共同して事業を実施するなど、友好団体との提携に努めるとともに、その公益活動等に対し後援・協力を行った。

## III 施設賃貸事業

平成 28 年 2 月に取得した賃貸事業用共同住宅「かぶらや」(新宿区高田馬場 1 丁目) による施設賃貸事業を次のとおり実施した。

### 1 新宿区への賃貸

新宿区の区立住宅として利用するため、平成 28 年 (2016 年) 3 月 14 日から令和 13 年 (2021 年) 3 月 13 日までの 15 年間の建物賃貸借契約を締結して新宿区に一括賃貸し、賃貸料等の収入を得ている。入居者の募集、管理等は新宿区が行っているが、入居者からの要望等で新宿区からオーナー対応を求められたものについては速やかに対応した。

2 建物管理

平成28年6月から日本ハウズイング株式会社に管理業務を委託して、建物の適切な維持に努めている。

建物の大規模修繕工事としては令和3年度に、主に外壁やベランダ、廊下等を対象として実施した(工事費2,165万円)ところであるが、令和5年度は共用給水設備を対象として実施した。(工事費396万円)

3 施設賃貸事業による収支

施設賃貸事業による収益は、敷地内に設置した自動販売機の販売手数料等を含めて2,967万余円であった。これに対し、施設賃貸事業に係る経常費用は1,606万余円であり、施設賃貸事業の税引前の当期経常増減額は、1,360万余円のプラスとなった。

IV 会務その他事務事業の執行

1 代議員会、理事会等の開催

定款の規定に従い、会の運営に関する主要な案件を審議し決定するため、次のとおり代議員会及び理事会を開催した。

また、会の業務運営について検討・処理する常任理事会を適宜開催した。

本会の諸課題について検討するため設置した「会員確保委員会」、「事業企画委員会」、「財務及び賃貸事業管理委員会」及び「会報編集・情報管理委員会」の4委員会を、担当常任理事主宰のもとで開催した。

代議員会 2回 理事会 5回

常任理事会 10回 各委員会計 19回

2 大都市退職職員団体との交流

大都市の退職職員団体が運営に関する諸問題について情報交換や協議を行うことを目的とする大都市退職職員

団体連絡協議会の構成員である札幌、川崎、名古屋、京都及び福岡の各市との間で情報交換を行った。

3 事務執行体制

前年度に引き続き、事務局長と常勤職員2名体制で事務を執行した。

V 会員の状況

令和6年3月31日現在の正会員の総数は1,042名であり、うち80歳以上の会員は609名で58パーセントを占めている。

(参考:令和4年度末 正会員1,074名 賛助会員20法人)

令和5年度

新入会員 正会員 28名

退会会員 正会員 60名(うち死亡退会34名)

令和5年度末 正会員 1,042名 賛助会員 19法人

(賛助会員の退会1法人、新規加入なし)

(参考)年齢別会員数

(令和6年3月31日現在)

年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数
50		60	0	70	27	80	39	90	35	100	0
51		61	3	71	24	81	57	91	29	101	2
52		62	8	72	24	82	42	92	34		
53		63	8	73	24	83	44	93	19		
54		64	6	74	28	84	45	94	20		
55		65	9	75	41	85	46	95	22		
56		66	15	76	41	86	41	96	25		
57		67	15	77	47	87	28	97	12		
58		68	13	78	40	88	24	98	7		
59		69	26	79	33	89	34	99	3	計	2
計	-	計	103	計	329	計	400	計	207	合計	1042

(年齢の区分は、令和6年12月31日現在の年齢による。)

## 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	対前年度増減額
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	379	776	△ 397
特定資産受取利息	379	776	△ 397
② 受取会費	5,056,000	4,724,610	331,390
正会員受取会費	2,380,000	2,592,110	△ 212,110
賛助会員受取会費	610,000	660,000	△ 50,000
その他受取会費	2,066,000	1,472,500	593,500
③ 事業収益	29,485,284	29,257,128	228,156
施設貸貸収益	29,206,284	28,993,128	213,156
貸室貸貸収益	279,000	264,000	15,000
④ 受取寄付金	546,000	442,000	104,000
受取寄付金	546,000	442,000	104,000
⑤ 雑収益	3,696,375	3,705,750	△ 9,375
受取利息	3,550	3,564	△ 14
弘済会分担金	2,669,040	2,669,040	0
雑収益	1,023,785	1,033,146	△ 9,361
経常収益計	38,784,038	38,130,264	653,774
(2) 経常費用			
① 事業費			
会報費	3,183,437	2,549,044	634,393
表彰費	122,644	2,058	120,586
慶弔費	430,545	425,270	5,275
諸事業費	1,222,748	507,120	715,628
總會及大会費	2,171,695	1,651,291	520,404
支払寄付金	800,000	800,000	0
役員報酬	534,807	861,634	△ 326,827
役員旅費	374,808	545,672	△ 170,864
給料手当	6,537,376	6,526,490	10,886
旅費交通費	1,527	1,181	346
福利厚生費	513,192	826,850	△ 313,658
退職給付費用	219,800	219,800	0
光熱水費	1,237,721	1,408,200	△ 170,479
建物管理費	1,475,760	1,475,760	0
火災保険料	167,160	155,240	11,920
地代家賃	7,967,829	7,942,227	25,602
固定資産税	1,963,200	1,917,100	46,100
印紙税等	6,270	6,000	270
消費税	0	0	0
修繕費	4,684,900	1,033,670	3,651,230
減価償却費	4,861,734	4,875,564	△ 13,830
備消耗品費	155,121	46,789	108,332
通信運搬費	134,097	126,128	7,969
印刷製本費	11,308	1,914	9,394
賃借料	1,238,800	1,220,564	18,236
手数料	185,777	194,955	△ 9,178
雑費	60,144	84,667	△ 24,523
委託費	405,042	405,042	0
会議費	57,249	92,735	△ 35,486
事業費計	40,724,691	35,902,965	4,821,726

科 目	当年度決算額	前年度決算額	対前年度増減額
② 管 理 費			
総会及大会費	693,339	527,192	166,147
役員報酬	356,544	574,428	△ 217,884
役員旅費	177,192	257,968	△ 80,776
給料手当	2,517,164	2,512,970	4,194
旅費交通費	589	455	134
福利厚生費	197,595	318,371	△ 120,776
退職給付費用	130,200	130,200	0
光熱水費	70,385	81,948	△ 11,563
火災保険料	3,230	0	3,230
地代家賃	1,076,244	1,072,779	3,465
印紙税等	4,180	4,000	180
減価償却費	13,829	15,555	△ 1,726
備消耗品費	59,729	18,020	41,709
通信運搬費	51,633	48,566	3,067
印刷製本費	4,356	736	3,620
賃借料	476,988	469,972	7,016
手数料	2,938	2,446	492
雑 費	23,155	32,598	△ 9,443
委託費	155,958	155,958	0
会議費	24,536	39,742	△ 15,206
管 理 費 計	6,039,784	6,263,904	△ 224,120
経 常 費 用 計	46,764,475	42,166,869	4,597,606
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,980,437	△ 4,036,605	△ 3,943,832
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 7,980,437	△ 4,036,605	△ 3,943,832
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前一般正味財産増減額	△ 7,980,437	△ 4,036,605	△ 3,943,832
法人税、住民税及び事業税	3,076,600	1,314,400	1,762,200
当期一般正味財産増減額	△ 11,057,037	△ 5,351,005	△ 5,706,032
一般正味財産期首残高	713,439,840	718,790,845	△ 5,351,005
一般正味財産期末残高	702,382,803	713,439,840	△ 11,057,037
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	702,382,803	713,439,840	△ 11,057,037

## 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	13,244	40,576	△ 27,332
普通預金	18,082,180	18,935,494	△ 853,314
定期預金	42,000,000	42,000,000	0
郵便振替	1,693,964	7,569,549	△ 5,875,585
前払金	0	209,000	△ 209,000
流動資産合計	61,789,388	68,754,619	△ 6,965,231
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,150,000	1,800,000	350,000
預り敷金引当資産	6,900,000	6,900,000	0
修繕費積立資産	5,000,000	2,600,000	2,400,000
特定資産合計	14,050,000	11,300,000	2,750,000
(2) その他固定資産			
建物	103,480,105	108,154,770	△ 4,674,665
建物付属設備	1,328,508	1,529,406	△ 200,898
土地	530,891,100	530,891,100	0
電話加入権	80,000	80,000	0
出資金	10,000	10,000	0
敷金	3,270,000	3,270,000	0
その他固定資産計	639,059,713	643,935,276	△ 4,875,563
固定資産合計	653,109,713	655,235,276	△ 2,125,563
資産合計	714,899,101	723,989,895	△ 9,090,794
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	34,652	0	34,652
前受金	294,980	471,980	△ 177,000
預り金	60,066	63,675	△ 3,609
未払法人税等	3,076,600	1,314,400	1,762,200
未払消費税等	0	0	0
流動負債合計	3,466,298	1,850,055	1,616,243
2 固定負債			
退職給付引当金	2,150,000	1,800,000	350,000
預り敷金	6,900,000	6,900,000	0
固定負債合計	9,050,000	8,700,000	350,000
負債合計	12,516,298	10,550,055	1,966,243
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	702,382,803	713,439,840	△ 11,057,037
(内特定資産への充当額)	(5,000,000)	(2,600,000)	(2,400,000)
正味財産合計	702,382,803	713,439,840	△ 11,057,037
負債及び正味財産合計	714,899,101	723,989,895	△ 9,090,794

(注) 公益法人会計基準により作成した実施事業にかかわる資産の当期末残高は以下のとおりである。


	総額	実施事業への配賦率	実施事業資産当期末残高
建物付属設備	1,328,508		
(内) 実施事業対象額: かぶらや計上分除く	(997,819)	0.4%	3,991
電話加入権	80,000	1.1%	880
合計額	1,408,508		4,871

## 令和5年度 監査報告書

令和6年5月14日

一般社団法人 東京都交友会  
会長 小峰 良介 殿

一般社団法人 東京都交友会

監事 式田 若 監事 櫻井 務 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの業務及び財産状況並びに公益目的支出計画実施報告書に関する監査を令和6年5月14日に行った。その結果につき次のとおり報告する。

## 記

## 1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会その他重要な会議に出席し、業務の執行状況を把握するとともに、関係書類の閲覧等必要と思われる手続きを行い、業務執行の妥当性を審査した。
- (2) 財産状況の監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧照合等必要と思われる監査手続きにより、計算書類の正確性を審査した。

## 2 監査意見

## (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない。
- ③ 新入会員増加対策や魅力ある事業の展開、さらには個人情報保護の強化対策を積極的に進めるとともに、収支の均衡に向けて事業及び運営の改善を引き続き進められたい。また、施設賃貸事業を安定的に運営するため、計画的な修繕の実施など事業用資産の価値保全に取り組まれたい。

## (2) 計算書類及びその付属明細書の監査結果

正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、交友会の収支状況並びに財政状態を正しく示しているものと認める。

## (3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。